

平成 30 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 30 年 7 月 22 日（日）

開式：午前 9 時 00 分 閉式：午前 10 時 00 分

場所：笹尾コミュニティーセンター

参加者：男 11 人、女 5 人、計 16 人

町職員：町長、建設部長、総務部長、政策課長、政策課員

- ・開会 9：00
- ・町長報告 9：00～9：25
- ・懇談 9：25～10：00
- ・閉会 10：00

○懇談

男性 1 インフラ関係についてお尋ねします。給水管・下水道の耐用年数は大丈夫ですか。

建設部長 耐震については、幹線に注水管にはしっかりしたものが入っています。下水道に関しては、レベル 1・2 に対応できるものが入っています。上・下水道は現在計画を作りまして、これから耐震化を進めていきます。下水道の耐震工事は、管の耐震ではなく、つなぎ手とつなぎ手の耐震工事を行っていきます。

男性 2 役場東の歩道橋の下の三差路があります。北を向いて進んでいくと曲がる時非常に見にくいし、道が混むのをなんとかしてほしい。

建設部長 東員町都市計画道路の路線変更を今回行います。そのため、改修工事をします。総合文化センターの東の道路から中央戸上橋までを新たな都市計画道路とするように県と話を進めてきました。今年から用地買収に入ると聞いております。事業として動き出しておりますので、次期工事にかかると思います。

男性 3 消火栓 BOX 内のゴム類の耐用年数は大丈夫ですか。一度も変えていないと思うので一度調べてください。

町長 持ち帰って調査させていただきます。

男性 2 道路の案内看板の改修はしないのですか。ボロボロになっています。なんとかありませんか。

建設部長 把握はしています。どこが痛んでいるかの調査し、変えていかななくてはいけないと思っております。予算計上は出来ていませんが、施設と案内板等を計画にのせて直していこうと思っております。

男性 2 東員インターが開通してインターから来た車がわからなくならないようにしてほしい。ぜひお願いします。

男性 4 東員町は農地が非常に多いです。農地を最大限に活用して、大豆に目を向けたのは素晴らしいことです。詳しく特産大豆について教えてください。

町長 大豆については、フクユタカという全国的な品種ではなく、東員町特産の大豆作りをしています。東員町特産の大豆の特徴は、おからが出ないことです。大豆丸ごと豆腐や豆乳になったりします。来年・再来年くらいに東員町に企業を誘致し、6次産業化しようという計画をしております。

男性 5 小・中学校のエアコンの普及率はいくつですか。

町長 100%整備されています。今後はトイレを和式から洋式に変える計画をしております。

男性 5 グリーンカーテンをもっと大々的に PR してもいいんじゃないですか。

総務部長 役場ではゴーヤやアサガオ、きゅうりを育てております。全国的な PR はしていませんが、環境防災課窓口で種をお渡しさせてもらっています。

女性 1 カーブミラーを以前から設置要望させてもらってますが、なんでつけてもらえないんですか。管理はどこがしているのですか。

建設部長 交通安全の担当員が確認に向かい、現地を確認し、着けないと判断したと思います。ただ、現地が変わっている可能性があるので、再度確認をさせていただきます。優先順位もございまして、ご了承をお願いします。

男性 6 駅前開発について 2 点お尋ねします。1 つ目は事業者を公募じゃないと町長おっ

しゃられましたが、どういう風に決定されたのですか。2つ目は行政側から見た経過説明をされましたが、民間事業者側から見た観点の意見はありませんか。

町長 公募はしていません。事業者が自ら足を運んでいただきました。提案していただいた計画の中から2社を選択いたしました。その中の幹部の点数制にして2社から1社を選ばせていただきました。

2つ目の事業者についての説明ですが、弁護士と今内容を詰めている最中ですので、もう少し時間をいただきたいと思います。